

Press Release

2014年1月28日

メドピア株式会社

「糖尿病患者における体重管理」について 診療時に必ず体重測定を行う医師は約 3 割

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp/>) を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽 (医師)>は、会員医師を対象に「糖尿病患者における体重管理」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「糖尿病患者における体重管理」について（総回答：1,643人）

順位	回答	回答数 (人)	占有率
1	定期的(1~2ヶ月に1度)体重測定を行い、運動・食事療法を指導している	526	32.0%
2	診療の際に必ず体重測定を行い、運動・食事療法を指導している	524	31.9%
3	体重測定は行っていないが、運動・食事に注意するよう伝えている	457	27.8%
4	特に体重管理は実施していない	69	4.2%
5	その他	67	4.1%
-	合計	1,643	100.0%

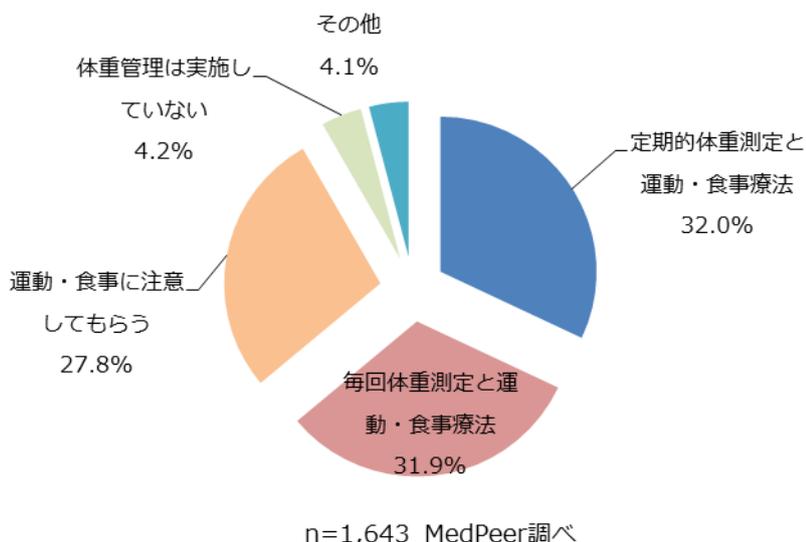
サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer (メドピア) に登録する医師 (6万人以上) を対象に「**糖尿病患者における体重管理**」について質問をしたところ、**1,643**件の回答が寄せられた。
- 「定期的(1~2ヶ月に1度)体重測定を行い、運動・食事療法を指導している」と回答した医師は32.0%。「自宅で体重測定が原則。でも時々病院でも確認が必要」「食事療法がきちんとできているかの一つの指標にはなるため」といった意見がある。毎回測定すると「ストレスになりそうなので2,3カ月毎」という声もみられた。
- 「診療の際に必ず体重測定を行い、運動・食事療法を指導している」は31.9%で、1位とはわずか0.1%

の差。「体重の増減を自覚してもらおう」「モチづけのため」といったコメントが目立つ。診療時に必ず体重を測る習慣をつけることで、患者さん自身の意識を高める効果があるようだ。

- 「体重測定は行っていないが、運動・食事に注意するよう伝えている」は27.8%。「自宅で測定したものを確認している」「問診で確認している」「食事指導のみ行っている」というコメントがみられた。

▼総合結果



回答コメント（回答一部を抜粋）

「定期的(1~2ヶ月に1度)体重測定を行い、運動・食事療法を指導している」 526件

- ・本人の自覚のため体重測定は欠かせませんが、減少とともに血糖コントロールが改善するとやる気が出ますから。(50代、一般内科)
- ・自己申告と実測とでかなり差があることがあり、時々病院で測定しています。(50代、代謝・内分泌科)
- ・体重の増減もインシュリンの基礎分泌量を推定するうえで重要と思います。(50代、一般内科)
- ・毎回全例を対象に施行すると外来が回らなくなるので、定期的に行うようにはしています。(30代、一般内科)
- ・維持期の糖尿病には自覚症状がありませんので検査値が良好な時の体重を維持するように定期的に自分でも体重を測定するように指示しています。(50代、一般内科)
- ・肥満を伴う場合には、自分で日々測定してもらいます。薬を服用していて食事がいい加減だとすぐ体重が増加しますので、気づいてもらうことに意義があると思います。(40代、一般内科)
- ・クリニックで体重測定をすることで太らないようにしようとする意識が働くようです。以前の勤務先では診察室の入り口に体重計を置いて測定してましたが、ストレスになりそうなので2,3カ月毎にしています。(50代、一般内科)
- ・体重法を使ってその人の食生活における癖を見るようにしています。またそれがモチベーションにもなっているようです。「食べるな、体重減らしなさい」とは言いません。(50代、一般内科)
- ・ほぼ毎回測定しています。BMIとの相関はあるのは確かですが、個人差があり、その人に応じた体重管理が望ましいと思います。高度肥満の人にBMI22を目指すといっても現実的ではありません。(30代、代謝・内分泌科)

- ・自宅で体重測定が原則。でも時々病院でも確認が必要。(50代、一般内科)
- ・やりすぎると逃げて行くので、これくらいが適切かと思えます。(50代、一般内科)

「診療の際に必ず体重測定を行い、運動・食事療法を指導している」 524件

- ・診察時に体重を測定することで患者にも管理を促しやすくなります。(30代、循環器内科)
- ・体重は、増えた場合は勿論、急に減った場合も注意信号です。感染や悪性疾患、低血糖の可能性を考えて診察していきます。(40代、代謝・内分泌科)
- ・必ずしも指導を行うわけではありませんがチェックはしています。(60代、一般内科)
- ・代謝疾患である糖尿病の診療において体重管理は重要な項目の一つ。自己管理が基本だが、受診時には病院でも体重測定が望ましい。(50代、循環器内科)
- ・家でも1日1回は体重を測定するように指導しています。実際に体重が5キロ以上減少すると血糖値も良くなります。(40代、代謝・内分泌科)
- ・最も簡単な検査の一つです。それでいてかなりの情報量があります。(40代、一般内科)
- ・毎回厳しく指導しています。食事療法を守っているかは、体重の推移をみるとある程度予想ができるので、毎回必ず体重を測定しています。(50代、一般内科)
- ・毎回診察室の入り口で体重を測ってから、診察になります。(50代、一般内科)
- ・体重測定は自動的に行うようにしています。体重測定がある、ということで受診時までには気をつけようと意識してもらっているとよいのですが。(30代、代謝・内分泌科)
- ・増加・減少によりある程度食事療法の遵守度合いが図れますし、体重減少から他疾患の診断のきっかけになることもあり毎回診察室で体重計に乗ってもらっています。(30代、代謝・内分泌科)

「体重測定は行っていないが、運動・食事に注意するよう伝えている」 457件

- ・高齢者は体重管理は不可能なことがほとんどなので。(50代、一般内科)
- ・血液検査を重視しており、毎回の体重測定などはしておりません。(40代、一般内科)
- ・条件が異なると体重は変動するので、毎日同じ時間にはかるように指導しています。(40代、一般内科)
- ・自己申告の体重記載だけにとどめています。なかなか目の前で体重計には乗ってくれない。(50代、一般内科)
- ・時間がゆるせば毎回体重測定しますが難しいです。言葉での体重確認や注意だけになっています。(30代、循環器内科)
- ・初診時のみ行う。その後は、体重の事は本人も言われなくても分かっているので承知はしているが、なかなか食事療法の実践は出来ていない。また、何回も言う和不機嫌、怒る患者もいる。(40代、一般内科)
- ・特に注意はしていますが、はかたり、増減を見たりはしていません。(30代、一般内科)
- ・体重の変動がある場合には測定しますが、変わりなければ自己申告で済ませてしまいます。(30代、一般内科)

「特に体重管理は実施していない」 69件

- ・体重管理と血糖管理は必ずしも一致しないので。(50代、老年内科)
- ・自宅での測定を指示しているだけです。(50代、一般内科)
- ・体重を気にする患者であれば診察時に測定しなくても自主的にやっている。(40代、循環器内科)

「その他」 67件

- ・およそBMI>30程度の患者に対しては診察ごとに体重を測り指導している。軽度～中程度肥満患者に対しては体重測定

まではしていない。(50代、循環器内科)

- ・コントロールの悪い方は毎回測定。コントロールの良い人は年に一回ぐらい。(40代、一般内科)
- ・診察室での測定は厳しいので、普段は自己申告とし、時々診察室でも測定しています。(60代、循環器内科)
- ・体重のモニターはしていますが、対象者が認知症や超高齢者のため食事指導はできません。(50代、循環器内科)
- ・主に長期療養の患者について、体重管理は定期的を実施。栄養管理の参考にしている。(40代、一般内科)

・ ※調査方法

□期間：

2014年1月10日（金）～ 2014年1月16日（木）

□有効回答：

1,643人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

様々な内臓疾患に関与するといわれる肥満ですが、実臨床において体重管理はどのように実施されているのでしょうか？特に2型糖尿病では、BMI低下とHbA1c低下に相関がみられる※など、病態と密接に関与していると考えられています。糖尿病患者さんの体重管理について教えてください。

（※参考資料）

体重減少と血糖コントロールの改善の相関関係

BMIに関わらず体重減少と血糖コントロールは相関関係が認められた

2型糖尿病患者さんの体重管理について、先生方はどのようにお考えでしょうか。

以下の選択肢の中から皆さまの状況に最も近いものをご選択いただき、コメント欄にその理由もご記入ください。また「その他」をご選択いただいた場合には、具体的な実施内容をご記入ください。

1. 診療の際に必ず体重測定を行い、運動・食事療法を指導している
2. 定期的(1～2ヶ月に1度)体重測定を行い、運動・食事療法を指導している
3. 体重測定は行っていないが、運動・食事に注意するよう伝えている
4. 特に体重管理は実施していない
5. その他

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL：03-6805-0345 / e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

■ MedPeer（メドピア）とは - 2013年9月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: <https://medpeer.jp/>）。

MedPeer

会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、“臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 6 万人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 1,900 の医療用医薬品に対して、26 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上